



第六回 平塚らいてう賞



日本の、

そして世界の女性と平和のために・・・

1886(明治19)年～1971(昭和46)年

「平塚らいてう賞」は、平塚らいてう氏(日本女子大学校3回生)の卒業100年を記念して2005年に創設されました。本賞は平塚らいてう氏の遺志を継承し、「男女共同参画社会の実現および女性解放を通じた世界平和に関する研究や活動」の顕彰と奨励をはかることを目的としています。今年度も下記の通り第六回「平塚らいてう賞」を公募いたします。下記をご参照の上、ご応募またはご推薦をいただきますよう、ご案内申し上げます。



大月書店提供

■概要 (1)贈賞件数:3件(顕彰1件と奨励2件)以内 (2)内容:賞状および副賞(顕彰:20万円、奨励:10万円)
(3)発表:2010年12月10日 (4)贈賞式:2011年2月12日

■受賞の対象 本賞は、「平塚らいてう」、「男女共同参画社会の実現」、「女性解放を通じた世界平和」のいずれかに関わる研究や活動を行う、個人または団体に対して授与いたします ※下記(1)(2)とも自薦他薦を問いません
(1)顕彰:これまでに行った研究または活動の功績に対する顕彰と副賞の授与
(2)奨励:これから行う研究・活動で将来的な発展の可能性が認められる計画に対する奨励と研究・活動助成金の授与
*受賞1年後に報告を行っていただきます

■応募資格 (1)顕彰:特に制限しない (2)奨励:学生・大学院生とそれに準ずるもので、個人または団体。現在までの研究・活動を含め、今後1年間の研究・活動による成果に期待でき得るもの(研究計画書をご提出いただきます)

■応募方法 (1)応募受付期間:2010年6月1日～9月30日
(2)詳細は、平塚らいてう賞ホームページをご参照いただくか、事務局までご連絡ください

■選考方法「平塚らいてう賞」実施要綱に基づき選考委員会において選考いたします
<選考委員> 蟻川 芳子[日本女子大学学長]
中島 邦 [平塚らいてうの記録映画を上映する会会長、日本女子大学名誉教授]
出淵 敬子[WILPF(婦人国際平和自由連盟)日本支部会長、日本女子大学名誉教授]
羽田 澄子[映画監督]
岩田 正美[日本女子大学 現代女性キャリア研究所所長]

■連絡先 〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 日本女子大学 広報渉外課内 平塚らいてう賞事務局
Tel:03-5981-3176 Fax:03-5981-3164 E-mail:raiteu@atlas.jwu.ac.jp URL <http://www.jwu.ac.jp/st/grp/raiteu/>

第一回受賞者

顕彰 人身売買禁止ネットワーク 代表者:戒能民江氏、大津恵子氏、吉田容子氏
(人身売買、女性に対する暴力、滞在外国人の人権擁護などの問題の取り組みについて)
奨励 丸浜 江里子氏・・・「なぜ杉並で原水爆禁止運動が広がったのかー社会教育と女性に注目してー」
大島 香織氏・・・「米占領軍の新聞検閲ー『中国新聞』の違反例」
特別 らいてう研究会 代表者:折井美耶子氏

第二回受賞者

顕彰 海南 友子氏 (アジアの女性や平和をテーマにドキュメンタリー映画を作成)
奨励 近藤 未佳子氏・・・「日本における女性の都市環境改善活動の展開:1920～1970代ー
ー東京都区部の事例を中心としてー」
菊地 栄氏・・・「少子化消費化社会における出産・・・出産体験者の経験と意識に関するアンケート調査を事例として」

第三回受賞者

顕彰 上村 千賀子氏・・・「女性をめぐる占領政策」
奨励 齋藤 慶子氏・・・「戦前期の小学校教員における<職業と家庭の両立>問題に関する歴史的研究」

第四回受賞者

顕彰 山内 恵氏・・・「アメリカ社会文化史、アメリカ女性史、日米女性比較史」
奨励 孔 令亜氏・・・「中国都市部の女性労働問題とその課題」
特別 飯島 ユキ氏・・・「俳句を通しての平塚らいてうの顕彰・季語『らいてう忌』の普及」

第五回受賞者

顕彰 松村 由利子氏・・・「母性保護論争についての新たな視点と究明」
奨励 芝原 妙子氏・・・「トランスナショナル・フェミニズムの観点から考察する戦間期の日米女性の社会活動」

*奨励賞受賞者のテーマは成果報告のものです。